

弥富市長の安藤正明でございます。

今月に入り、新型コロナウイルス感染症 拡大防止のための愛知県まん延防止等重点措置の対象外と本市はなりましたが、中旬以降、感染者が急激に増えており、今月はこれまでに、66人の感染者が確認されております。傾向といたしましては、20代から40代といった若い世代の感染者が大半を占めております。この感染拡大は、本市に限らず全国に、また県全体においても大変厳しい状態となっております。

国は、危機的な状態である愛知県の要請を受け、8月27日（金）から9月12日（日）までの17日間、緊急事態宣言を発出いたしました。

県は、県内全域を対象に、飲食店の午後8時までの営業時間の短縮や酒類提供の停止、県境をまたぐ移動の自粛などを、これまで以上に強く要請しております。

本市では、そのような中、昨日、第27回目となります新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催し、市内での感染リスクを回避するための措置といたしまして、公共施設等の利用を8月27日（金）から9月12日（日）までの間、貸館を中止することを決定しました。

詳細につきましては、施設を管理する担当課へお問い合わせください。

施設を利用される皆さまには、大変ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解ご協力をお願いいたします。

また、感染症まん延防止の切り札でありますワクチン接種については、12歳以上全ての市民の皆さまが、WEB予約やコールセンターでの予約が可能です。

引き続き、市内17か所の医療機関で接種予約をお願いいたします。

若い世代への感染が増加している中、ワクチン接種をすることで、感染の抑制や重篤化を予防できることが明らかになっています。

希望する全ての皆さま、特に若い世代の皆さまが積極的に

接種していただくことを希望いたします。

また、市民の皆さまにおかれましては、節度ある行動が、自分自身や大切な人の命を守ることにつながります。

気を緩めることなく、ワクチン接種を受けた方も含め必ずマスクを着用し、不要不急の外出自粛、手洗いや手指消毒といった基本的な感染防止対策の徹底に心掛けていただきますようお願いいたします。

市民の皆さまの一層のご協力により、新型コロナウイルス感染症の第5波克服に向け、一日も早く安心な日常生活を取り戻すことが出来るようお願いいたします。

令和3年8月26日

弥富市長 安藤 正明